



# 令和8年度 山梨県立富士河口湖高等学校 第1回学校運営協議会

日 時：令和8年5月21日（木） 15:30～17:00

場 所：山梨県立富士河口湖高等学校 小会議室

第1回学校運営協議会

（司会 教頭）

- ① 開会の言葉（司会）
- ② 校長あいさつ
- ③ 学校運営協議会委員紹介
- ④ 学校運営協議会の運営等に関する要綱について（教頭）
- ⑤ 学校運営協議会会長選出  
会長あいさつ
- ⑥ 議事（議長 会長）
  1. 令和8年度学校運営基本方針について（校長）
  2. 令和8年度学校評価について（教頭）
  3. 部会の設置について
  4. その他
- ⑦ 報告事項
  1. 各分掌から
    - （ア）教務係
    - （イ）生徒指導係
    - （ウ）進路指導係
    - （エ）生徒会指導係
    - （オ）研究係
  2. 令和8年度年間行事予定について
- ⑧ 連絡事項
- ⑨ 学校運営協議会委員より
- ⑩ 閉会の言葉（司会）

※今後の予定

部会	令和8年6～7月に1回開催
第2回	令和8年 8月28日（金）
第3回	令和8年11月30日（月）
第4回	令和9年 2月10日（水）

# 令和8年度第1回学校運営協議会会議録

令和8年5月21日(木)15:30～

於:小会議室

## ① 開会の言葉(教頭)

## ② 校長あいさつ

本協議会は2年目を迎えました。学校を取り巻く環境が変化する中、地域・保護者・関係機関の皆様と連携しながら、より良い学校運営を進めてまいりたいと考えております。本日は忌憚のないご意見を賜りますようお願い申し上げます。

## ③ 学校運営協議会委員紹介

委員による自己紹介

## ④ 学校運営協議会の運営等に関する要綱について(教頭)

## ⑤ 学校運営協議会会長及び副会長選出

会長に小石川正文氏を本校校長より推薦。副会長は各部会より選出。

→承認

## ⑥ 議事(議長小石川会長)

### 1. 令和8年度学校運営基本方針について

令和8年度の富士河口湖高等学校のスクールミッションおよびスクールポリシーは、昨年度までの方針を踏襲しつつ、本校の教育の根幹として引き続き位置付けられています。本校は富士北麓地域における普通科高校として、多様な価値観を尊重できる人間性豊かな人材の育成と、地域社会の中核となり貢献できる人材の輩出を使命としています。また、学習と部活動の両立を重視し、文武両道の学校づくりを進めています。

スクールポリシーにおいては、生徒が主体的に学び、協働して課題解決に取り組む力や、自らの生き方を考え表現する力の育成を目標としています。さらに、地域の魅力や課題への理解を深め、将来地域で活躍できる力を養うことも重視しています。教育活動としては、学習・学校行事・部活動のバランスの取れた推進に加え、探究活動(KIP)を通して地域課題に取り組む学びを展開しています。

今年度は、ICTを活用した個別最適な学びに加え、協働的な学びの充実を図るとともに、キャリア教育において新たにデジタルツールを導入し、学習・探究・進路を一体的に支援していきます。また、生徒が主体的に関わる取組として、防災や学校行事の企画などを通じ、自ら考え行動する力の育成を目指します。これらを通して、地域に根ざし社会で活躍できる人材の育成を一層推進してまいります。

(委員 A)富士山噴火をテーマとした取組は大変意義深いものと考えます。NHKでの報道により全国的に注目される中、不安視するのではなく、生徒が主体的に課題として捉え探究する姿勢が重要です。県の富士山科学研究所の資料や、火山対策室に勤務する本校OBの助言も活用し、実践的で深い学びにつなげていくことが期待されます。

(校長)今年100%のものができると思っていないので、いろいろな方の知見をいただきたい。

(委員 B)富士山噴火への取組は大変重要であり、小中学校でも地区で合同の避難訓練や出前授業を通して実践的な防災学習が進められています。専門機関との連携による知識の深化と、生徒が主体的に考え行動する力の育成が求められます。将来の地域を支える人材として、防災意識と対応力を高める探究的な学びの充実が期待されます。

(校長)中高でも連携していくことが必要だと考えます。

→承認

### 2. 令和8年度学校評価について

本年度の重点目標を生徒、保護者、教員で自己評価して、学校運営協議会委員の皆さまに評価していただくという方法をとっていきたい。

→承認

### 3. 部会の設置について

新たに「地域連携部会」および「学校魅力化部会」を設置し、各分野における議論の一層の充実を図りたいと考えております。

地域連携部会では、学校と地域の連携強化をはじめ、地域人材の活用、地域企業や関係機関との連携、職場体験を含むキャリア教育の充実等について検討を行います。また、地域の教育力を生かした教育活動のあり方についても協議していきます。

学校魅力化部会では、学校の魅力の発信のため、学校公開や各種行事の運営への助言、部活動の活性化や特色づくり、広報活動(学校だより・ホームページ等)の充実、さらには生徒ボランティアの調整などについて協議を行います。

(委員 C)もうちょっと具体的な内容を教えていただけるとありがたいです。

(教 頭)あくまでも一例ではありますが、「地域連携部会」では生徒の探究活動を支える地域の人材や関連機関との連絡調整、「学校魅力化部会」では学校公開の在り方や部活動等生徒の活動の発信の仕方等について議論していただくことが目的です。

(委員 D)部会の委任の選定の方法はどのようにしますか。

(教 頭)委員の皆様のご希望をもとに人数の偏りが大きくなるように調整します。

→承認

### 4. その他

→なし

## ⑦ 報告事項

### 1. 各分掌から

資料にて報告。昨年度の協議会で各分掌主任から報告があった内容について、今年度版に修正した。教頭から補足説明あり。

### 2. 令和8年度年間行事予定について

何かあればまたご意見をいただきたい。学園祭はステラシアター。

## ⑧ 連絡事項

## ⑨ 学校運営協議会委員より

(委員 E)私も本校の卒業生です。中学校教員の立場から、いろいろな場面で協力をしていきたいです。

(委員 F)こうした会に出席するのは初めてです。母校のために協力していきたいと思います。

(委員 G)河高らしさを大切にしたい。7/11に同窓会があるので大勢の参加をお願いします。

(委員 H)昨年度からの引き続きとなりますが、立场上協力できるところは積極的に取り組んでいきたいと思っています。

(委員 I)町としても引き続き学校の取組に協力してまいります。また、10月のまちフェス等の機会を活用し、河高生の意見を伺う場も設けたいと考えておりますので、ご協力をお願いいたします。

(委員 J)少子化の中で河高がなくなっていくように頑張っていきたい。

(委員 K)校長先生が新たな取組に積極的に挑戦されている姿勢や、生徒一人ひとりを丁寧に見ている様子が伝わり、大変心強く感じました。特に部会の設置は、地域課題と学校の学びを結び付け、魅力づくりとも連動する有効な取組であり、今後の展開が非常に期待されます。

## ⑩ 閉会の言葉

(16:55終了)